

# 患者を取り巻く注意点(患者の症状)

## パーキンソン病の方の採用基準

### ホーエン・ヤールの重症度分類

#### 1度（軽症）

体の片側だけに手足のふるえや筋肉のこわばりがみられる。  
体の障害はないか、あっても軽い。



#### 2度

両方の手足のふるえ、両側の筋肉のこわばりなどがみられる。  
日常生活や仕事がやや不便になる。

#### 以下より特定疾患医療費給付の対象範囲

#### 3度

小刻みに歩く、すくみ足がみられる。方向転換時に転びやすくなるなど、日常生活に支障が出るが、介助なしに過ごせる。  
職種によっては仕事を続けられる。



#### 4度

立ち上がる、歩くなどが難しくなる。生活のさまざまな場面で、介助が必要になってくる。



#### 5度（重症）

車いすが必要になる。ベッドで寝ていることが多くなる。

### 生活機能障害度（厚生労働省）

#### 1度

介助が無くても、日常生活や通院が可能。

#### 以下より特定疾患医療費給付の対象範囲

#### 2度

日常生活、通院に部分的な介助が必要。

#### 3度

日常生活に全面的な介助を要する。

※たんぽぽサービスでは生活機能障害度1度の方をベースに  
独自の採用基準を設定しております。